

令和5年度

島根大学大学院医学系研究科
看護学専攻（博士前期課程）入学者選抜

（第3次募集）

試 験 問 題

専門領域問題（看護援助学コース）

専門領域問題（地域・在宅看護学コース）

（60分間）

注 意

- 1 問題用紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を含めて3枚です。
- 3 志望するコースの問題について解答してください。
- 4 問題用紙は持ち帰ってください。

問題 表1は100名以上の労働者を雇用する事業場の労務管理の責任者、もしくは労務管理担当者が回答した1ヶ月以上の休業を必要とした事例での対応の困難の有無と困った事柄の経験との関係を示したものです。以下の問1、問2に答えなさい。

表 事業場で行う心の健康問題に対して困った事、ないしは困ると予想されるもの

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(黒川淳一ら、日本職業・災害医学会会誌, 57 (3), 92-108, 2009より抜粋し、一部改変)

問1 表から読み取れる、1ヶ月の休業を必要とした事例での労務管理の責任者、労務管理担当者が感じる対応の困難さの特徴について述べなさい。

問2 事業場が1ヶ月以上の休養を必要とした従業員の復職支援を行うために必要な対策について、あなたの考えを述べなさい。

地域・在宅看護学コース

問題

- 問1 自治体で働く保健師が、地域活動を通じて行う施策化について説明しなさい。
- 問2 自治体で働く保健師にとって、地域活動を行うために必要なコンピテンシーについて説明しなさい。
- 問3 ソーシャル・キャピタルの醸成を踏まえた認知症予防活動の施策化における自治体で働く保健師のコンピテンシーについて、あなたの考えを述べなさい。